

# なら生協連 ニュース

No.18  
95.4.10

奈良県生活協同組合連合会  
奈良市恋の窪1丁目2-2 ならコア気付  
☎(0742)34-3535  
FAX(0742)34-0043

## 山の辺の道を歩く PART-4

大和平野には七世紀末には上・中・下ツ道と呼ばれる官道が設けられていた。山の辺の道はこの上ツ道の更に東側を山裾を縫うように走っていた。現在は東海自然歩道の一部として整備され、古代のロマンを求める人で賑わっている。



### <三輪の檜原>

往く川の 過ぎにし人の 手折らねば うらぶれ立てり 三輪の檜原は  
柿本人麿呂

檜原神社のあたりは崇神朝のころ、天照大神の霊を宮中から移して祭ったという笠縫邑かさぬいのむらの伝称地とされ、元伊勢ともよばれるが明らかではない。特徴のある三ツ鳥居の前は広場となって、ハイカー達の絶好の休憩地でもある。人麿呂が「三輪の檜原は」と歌った檜は今は数株しかなく、見上ぐれば赤松林の梢の先を「時」が流れていくのみである。

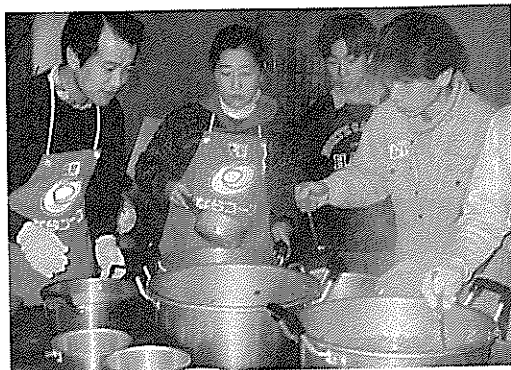
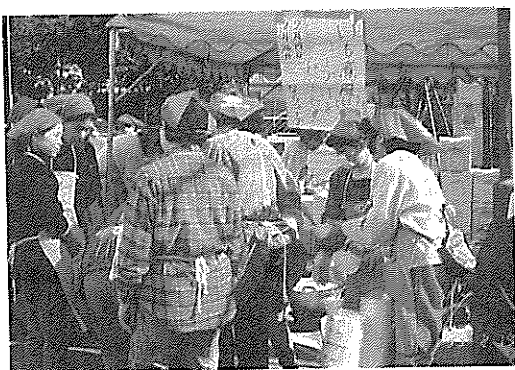
# 震災炊き出しボランティアを体験して

ならコープ・理事会事務局 大藪 由美

地震が起こったその時からTV画面はずっと恐ろしい光景を写し出していた。私は関西には親戚知人が一切いない。溜め息をつきながらも自分は「見ているだけの人」と甘んじていた。しかし、ならコープが現地で炊き出しを行うこととなり、理事会事務局をしている私は転じて否応なく、地震と大きく関わることとなった。この2月中の何と忙しかったことか。

何かできることをしたいとは思ふものの地理も分からない私が一人で何ができよう、この思いは皆同じだったようで、炊き出しボランティア募集のちらしが共同購入で配布されると同時に受付けの電話は鳴りっぱなし。現地での炊き出し、前日の仕込み、後日の後片付けと人数はあっという間に埋まってしまった。

前日、朝から1日ばかりで1,500食の仕込みをして、2月5日(日)炊き出しの第1回



目、国道2号線沿いのコープこうべシーア駐車場にテントを張って、用意した芋煮汁を温める。行き交う人に呼び込みを始めるが、歩いている人は皆救援にきた人や出掛ける余裕のある人ばかり。もっと必要としている人達がいるはずだ。何人か手分けして近くの避難所を回った。学校等公共の建物はほとんどが避難所になっている。ボランティアの人達が窓口になっていてくれるが当日の食事はすでに予約済み。かといって余分に取っておける入れ物はない。「温かい食べ物は有り難いが今は結構。まあ体育館の中にいる人達に声を掛けてみて下さい」体育館をのぞいて見る。なんとなく恐る恐る。中は森閑として、敷き詰められた布団の中にもぼつんぼつんとお年寄りの後ろ姿があるだけだ。皆片付け等に出ていてここにいる人達は動けない人達ばかりなのだ。体育館内の静けさにより深い現実を見た思いだった。あまりに悲しい静寂に私はか

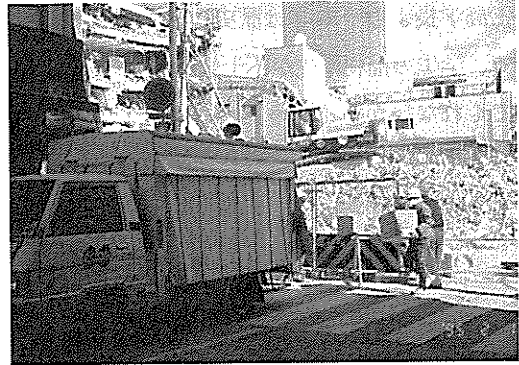


ける声も出ない。そっと戸を閉めて外にでる。急に無力感に打ちひしがれた。

その後3回に渡って炊き出しを行い、できるだけ被災者の要求に添えるよう、避難所のヒアリング、段取り、参加者の受け付け等々、を続けたが、ボランティア活動ということの難しさを十分に体験した。現地で専従しているボランティアの方々を思うと頭の下がる思いで一杯だ。



取り壊しが始まるコープこうべ本部



コープこうべ本部から資料をとりだす職員

芋煮汁1500食分を用意して被災者のために炊き出す「ならコープ」のボランティアたち。温かい汁が体にしみわたる



二月十二日の日曜日。JR住吉駅前にあるコープこうべの生協型百貨店の駐車場で、ならコープ（本部・奈良市）の職員と組合員ら二十人が炊き出しをしていた。

前日に仕込んだ芋煮汁を千五百食分用意。道行く人や、避難所において温かい食べ物を食べられない人に配った。

大國康夫・奈良県生活協同組合連合会事務局長（四〇）によると、ボランティアを店頭で募集したところ、主婦を中心に百人以上が集まり、途中で断ったほどという。

# 県立商大生協設立の決断

県立商科大学生協 理事長 野村 宏

昨年の6月頃のことだったと思いますが、三島学長より「本学は歴史がきわめて浅いので、学生の福利厚生が不十分だ、生協をつくってくれないか」という話がありました。

「ええ、やりましょう」と簡単に返事をしてしまったのが、運のつきでした。

そして、いろいろ考えてみたのですが、学生数が1学年100名強、4学年合計4百数十名という日本でも最も小さい大学の一つで、しかも夜間部のみ（昼間部がないので、2部という言葉が使えません）というハンディキャップをもっていることが、大問題だということが判明しました。生協をつくりたいという話は、短大時代からあったのだそうだが、この問題でいつも行き詰まってしまったのです。つまり、生協が設立するための「最小最適規模」に達していないのです。作ってはみたものの、やがて倒産ということになっては、商科大学の名にかかわり、卒業生の就職にも響いてしまいます。

経済学的にみて成立しないから、作らないというのは、誰でもいえる。それを乗り越え



1/26 県立商科大学生協設立総会

ることこそ、経営の力量であると、オッチョコチョイにも考えました。そして、30年も前のことですが、国鉄貨物輸送がトラックに食われて激減したとき、通運の比重の高い日通前橋支店の今でいうリストラのやり方があると思いつきました。当時の支店長代理で、後に日通の専務、さらにJR関東バスの社長になった大先輩信沢さんが、いつも教えてくれた教訓がある。できないことはないと思断しました。

最大の問題は減価償却だ、これがなければなんとかなるということで、本学後援会の大幅な財政援助、本学事務局のご協力をいただいて、やっと設立にこぎつけました。

なお、女子大・教育大両生協、ならコープさんには、手取り足取りのご指導をいただき、深く感謝しております。早く一人前になって、ご恩を返したいと思っております。



## 第6回JAセミナー

—21世紀奈良県の農業・環境と歴史風土を守るために—

3月14日(火)午後1時から奈良県社会福祉総合センター・大ホールで600人規模で行われました。パネラーの写真家のジョニー・ハイマス氏は「素晴らしい田園風景とそこに住む生物は日本の歴史そのものであるのに、簡単に開発のもとに壊し殺してしまう。悲しいことだ」和田京都教育大教授は奈良の壺坂寺近くに住んでおられ、「奈良の田んぼは昔の条理を現し、桜井の文珠あたりは旧の南北で整理されているなど貴重な意味を持っている」堀井前NHK文化センター専務理事は「桜井の山辺の道に家があり生活している。奈良盆地が一望でき素晴らしい所であるが、少し知恵を出して奈良づくりをしたい」渡辺飛鳥川上坐宇須多岐比売命神社宮守は「明日

香村に土蔵をかりて、染織館を建設中である。現在は雅の文化にはお金を賭けるが、ほっとする里びの文化には金を出さない。今こそ『さとび』の文化を提唱したい」など。それぞれのパネラーから奈良への思いが語られ、奈良の景観、環境を守る意義を改めて感じました。



## 故石黒武重先生生協葬

3月9日(木)午後1時、東京都港区の青山葬儀所で日生協葬儀が行われました。石黒先生は1965年に日本生協連合会会長理事、1971年に日本生協連合会名誉会長、1985年日本生協連合会名誉顧問、現在に至るなど生協運動に情熱を注がれ口癖は「協同組合は民主主義の教室でありバロメーターである」でした。山形県知事、衆議院議員、日本民主党初代幹事長など歴任され、勲1等瑞宝賞なども受け

られています。心から哀悼の念を捧げます。





## 高齢者問題に思う



ならコープ組合員活動部 部長 村城 正

日本人は、何か問題があってもスグに個人や家庭の問題として中に閉じ込めてしまう傾向が強いように思える。

そして、「運が悪いんだから仕方がない」とか「みっともない」からなどと体裁を気にして諦めてしまう傾向がある。

しかし、高齢者問題や教育問題を例にとってみると本当に個人や家庭の中だけで解決できる範囲はしれているし、またその事さえ段々と難しくなっているというのが現実ではないだろうか。

実は、私がこちらに移ってきたときに、環境の大きな変化もあり、子どもが学校へ行けなくなって大変だった時があった。その時に学校・家庭・地域ぐるみの協力や援助が非常に大きかったし、もし家庭だけで処理しようとしていたらもっと長引いていたと思う。

家庭介護の問題にしてもそうだが、何か最初から家庭で面倒をみるのが当然だと決まってしまうようなところが日本にはある。

外国では、親子の心の交流はあっても“世話をする、される”という労働奉仕の関係ではないようだ。そして、皆の共通の問題として考えるので、即社会問題として浮上しやすいのだという。

「個人の段階ではどうにもならないことを

なんとかするために社会がある」という意識の違いは一体どこからきているのだろうか。

単純に政治の成熟度だけの問題なのだろうか。

しかし、日本では個人や家庭の段階で処理しようとするために、だれかが（女性が）犠牲になり、結果として追い込まれてしまうことになる。

そして、追いつめられると家庭と高齢者の利害が対立してしまうことになる。

伊藤副理事長が、福祉についての話の中で「世話をする・されるの関係は他人のほうがうまくいく」という話をされていたが、実際にそうかもしれない。確かに、仕事をやめて自分を犠牲にし、朝から晩まで付き添った生活をしていれば、少しの間ならともかく、長期になれば、かりに憎みあうようになったとしても少しも不思議ではないだろう。

高齢化の問題は、なにも最近だけの出来事ではなく、ずっと昔からあった問題でもある。

しかし、今後はこうした問題がもっと深刻になっていくと考えられるし、何よりも現在の家庭における介護はすでに破綻しているのだという認識が今一番大切だと思われる。

そうした上で、今後の準備を急ぐ必要がある。

# 今年の主な日程

## 4月

- 4日(火) 第3回府県連協議会(関西地連)  
11:00~17:00
- 5日(水) 第1回95奈良県市民平和行進実行委員会  
(コープセンター) 10:15~12:00  
「食品衛生行政のあり方を考えるシンポジウム」(新宿安田生命ホール) 13:00~16:30
- 6日(木) 95奈良県生協連4月事務局会議(労済生協会議室) 15:00~17:00  
奈良県民生部送別会(夢屋) 18:00~21:00
- 13日(木) 日生協地区別代議員会議(新大阪ワシントンホテル) 10:30~16:00
- 14日(金) レイチェルカーソン(コープおかやまオルガホール) 13:30~16:30
- 20日(木) 第11回関西地連総会(メルパルク大阪)  
13:00~16:30
- 23日(日) アース・デースプリングINなら(3か所)

## 5月

- 1日(月) 平和行進通し行進者送り出し祝会(ならコープ物流会議室) 10:00~11:00
- 10日(水) 95奈良県市民平和行進第2回実行委員会(コープセンター) 10:15~12:00
- 18日(木) 奈良県生協連94年度第6回理事会(労済生協) 15:30~18:00  
奈良県生活環境部との懇談会(夢屋)  
18:00~20:00
- 19日(金) 奈良教育大生協総代会
- 26日(金) 奈良女子大生協総代会
- 27日(土) 奈良県生協連第7回通常総会(共済会館やまと) 15:00~18:00
- 31日(水) 組織担当者交流会(教育大生協食堂)  
17:00~

## 6月

- 7日(水) 95奈良県市民平和行進第3回実行委員会(コープセンター) 10:15~12:00
- 14日(水) 95奈良県市民平和行進第4回実行委員会(コープセンター) 10:15~12:00
- 15日(木) 第45回日本生協連通常総会(千葉)
- 19日(月)~22日(木) アジア平和の旅 韓国
- 22日(木) 奈良県生協連6月事務局会議(労済生協会議室) 15:00~17:00
- 23日(金) 男女共同参画フォーラム
- 25日(日) 95奈良県市民平和行進 般若寺からならコープ本部
- 26日(月) 95奈良県市民平和行進 県庁から市内循環  
95奈良県市民平和交流会(奈良女子大生協食堂) 17:00~
- 26,27日 近畿地区生協府県連協議会(滋賀)
- 27日(火) 95奈良県市民平和行進 中部ブロックエリア
- 28日(水) 被爆・終戦50年市民のつどい
- 29日(木) 95奈良県市民平和行進 王寺-三郷
- 30日(金) 95奈良県市民平和行進 大阪引継ぎ

## 7月

- 1日(土) 協同組合デー
- 5日(水) 県代表幹事会(日生協会館)
- 12日(水) 95奈良県市民平和行進実行委員会反省会  
10:15~
- 15日(土) 奈良県生協連5周年生協大会
- 18,19日(火、水) 関西地連運営委員会
- 20日(木) 奈良県生協連第1回理事会(労済生協会議室) 15:30~18:00
- 28日(金) 府県連協議会(関西地連)

## 8月

- 24日(木) 奈良県生協連8月事務局会議(労済生協会議室) 15:00~17:00

## 9月

- 11,12日(月、火) 近畿地区生協府県連会議(奈良)
- 14日(木)~24日(日) ICA100周年記念行政合同ヨーロッパ視察
- 28日(木) 奈良県生協連第2回理事会(労済生協会議室) 15:30~17:30  
理事長交流会(夢屋) 18:00~20:00

## 10月

- 12日(木) 奈良県生協連10月事務局会議(労済生協会議室) 15:00~17:00
- 19日(木) 関西地連運営委員会
- 22日(日) 協同組合フェスティバル
- 24,25日(火、水) 近畿地区生協行政合同会議(京都)

## 11月

- 16日(木) 奈良県生協連第3回理事会(労済生協会議室) 15:30~17:30  
奈良県生活環境部生協懇談会(夢屋)  
18:00~20:00
- 27,28日(月) 近畿地区生協府県連協議会(和歌山)

## 12月

- 12日(水) 県代表幹事会(日生協東京会館)
- 14日(木) 奈良県生協連12月事務局会議(労済生協会議室) 15:00~17:00
- 18,19日(月、火) 関西地連運営委員会

## 1月

- 12日(金) 関西地連生協府県連協議会(関西地連)
- 18日(木) 奈良県生協連1月事務局会議(労済生協会議室) 15:00~17:00

## 2月

- 20,21日(火、水) 関西地連運営委員会
- 22日(木) 奈良県生協連2月事務局会議(労済生協会議室) 15:00~17:00
- 26,27日(月、火) 近畿地区生協府県連協議会

## 3月

- 21日(木) 奈良県生協連第4回理事会(労済生協会議室) 15:30~17:30
- 29日(金) 関西地連生協府県連協議会(関西地連)



# — 広がる協同・くらしの輪 —

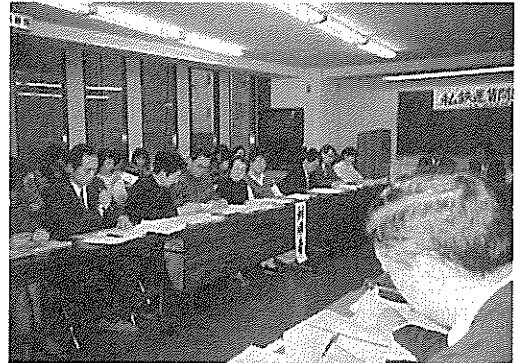
## 私鉄運賃値上げについて



1 / 31 私鉄運賃値上げ申請に関する説明会

今回の値上げは平均で19.7%と高率で、物価が安定している中で、また、申請日が阪神・淡路大地震の直後の1月19日など私鉄運賃がこれまでの制度で自動的に値上げされるのに憤りを感じます。

私たちがの素朴な疑問は①経営内容の違う大手私鉄がいっせいに値上げすること。②事業報酬として6.4%を計上していること③鉄



3 / 10 私鉄運賃問題民間公聴会で発言する  
大國事務局長

軌道収支だけの決算で値上げ理由になること④内外価格差など企業努力が十分されているのか⑤以上のような疑問を説明するためにも関西電力、大阪ガスのように関西消費者団体連絡懇談会との定期懇談会をもつようにすることなどを3月10日の民間公聴会の場で要求しました。(マスコミはテレビで6社が放映しました。)



2 / 27 大阪ガス・関西電力交渉に参加の  
こむらいふ・大西桂子さん



3 / 23 奈良県主催の物価フォーラム  
「製品の安全と価格～PL法施行に向けて～」



# 『食品衛生法』 について



2 / 16 「食品衛生法の真の改正をめざす関西消費者の集い」の司会をするならコープの若原理事

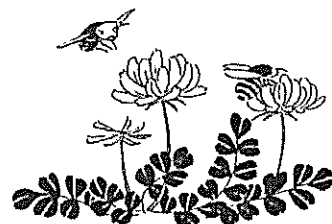
3月22日(水)大阪府立消費生活センターに厚生省生活衛生局食品保険課課長高原亮治氏と食品化学課課長山本章氏を招いて、食品衛生法等改正の説明を受けました。食品衛生法関係では①化学的合成品以外の添加物(天然添加物)についても、天然香料等の物を除き厚生大臣が指定しなければ使用できないこととする。(新設)②残留農薬基準の設定を促進するため、厚生大臣の資料の収集に関する規定を整備すること(新設)③総合衛生管理製造過程により食品の製造・加工を行うものについて、製造・加工方法の基準の適用を除外し、多様な製造・加工方法を認めること(新設)④電子情報処理組織を活用した



3 / 22 厚生省の高原課長が大阪に来て説明

食品の輸入届け出を認めること等。(新設)⑤指定検査機関の指定要件に検査の管理に関する事項を加えること。⑥営業許可の最低有効期間の延長等。⑦都道府県等は、飲食店営業等の食品衛生の向上に関する自主的な活動を推進するために、食品衛生推進員を委嘱することができるものとする等。(新設)が主で、栄養改善法関係では現行の栄養強化食品制度の廃止などが新設予定です。

私たち消費者は「食品の安全の確保」や審議会への消費者の参加などのために運動、学習を強めていきたいと思ひます。



# Environment (環境)

## 空缶回収機設置

奈良女子大学生協 小林専務理事

1月27日、奈良女子大学に「空かん鳥」が登場。ここ数年、学内のゴミ問題とりわけ空缶放置の事が話題になっていましたが、生協として名案が浮かばないままになっていました。しかし、ならコープさんの環境の取り組みのお話を聞く中で、当生協でもなんとかできそうだと理事会で検討、空かん鳥の設置に至りました。1台が100万円以上と大きな出費ではありましたが、1週間で500～600個の空缶が回収でき、設置の効果はあったと確信をしています。

空缶回収の3つの効果①ゴミの減量化②資源の再利用③クリーンキャンペーンパスを組合員に広く訴え、一層組合員の協力を強めていきたいと考えています。



## アース・デー1995ネットワークに参加を

1990年のアース・デーでは、アース・デー国際協議会の呼びかけに応じて東京と大阪に日本連絡所が置かれ、連携しながら取組を進めました。今回、『アース・デー25周年に国際的な取組を！』との「国際アース・デー連絡所」からの呼びかけに応じて1月14日「アース・デー1990年ネットワーク」に参加した諸団体、個人が集まって、第1回相談会が持たれ、以下のことを確認しました。

①92年のアース・デー同様「アース・デー1995ネットワーク」を発足させる。

- ②アース・デーの取組は、それぞれの地域、団体、個人が行うことを基本とする。
- ③同ネットワークは、それぞれの地域、団体、個人が創意をこらして「アース・デー1995」に参加するよう呼びかける。
- ④ニュースを発行し、それぞれの地域、団体、個人の取組の交流、情報交換を図る。
- ⑤4月22日に共同のイベントの企画を検討する。
- ⑥参加費（ニュースの発行、通信など）は、団体1口2,000円、個人1口1,000円とする。

# パック回収からもう一步

みみなしぐるうぶ（環境サークル）

浦澤 和子

みみなしぐるうぶは、ならコープの多くの環境サークルと同様、1990年、牛乳パックの回収運動がきっかけで生まれました。コープみみなし店で月1回の牛乳パック回収の際の世話人が、最初のメンバーでした。パック回収以外では環境等がテーマの講座や講演会等にさそいあって出かけました。

現在、店舗でのパックの回収は回収箱を置いての常設回収になっています。私達の役割も、直接パックを集める事ではなく、それらを広める事や、きれいなパックを入れてもらう為のお知らせ。再生紙利用を呼びかけて、多くの人にリサイクルの輪全体に視野を広めてもらう様にする事等になりました。

みみなしぐるうぶではトレイ回収をどうするか、ここ数年問題となっています。パックの次はトレイ、その次はペットボトル。次は……といった具合に、後始末的に品目を増やして行く事になるのでは、という恐れと嫌気。それでは根本的な解決にならないのにと



「地球白書を読む会」の様子



みみなし店牛乳パック常設回収箱前にていう焦り。にもかかわらず、それらが生活の中にあふれている現状。メンバー各々が結構忙しいという問題も含め、ジレンマの中、足踏み状態が続いています。しかし、リサイクル以前のリデュースにメンバーの思いは向いて来ています。

みみなしぐるうぶの活動の一つに『地球白書』を読む会があります。米国のワールドウォッチ研究所が発行する地球環境についての総合年次報告書、この本を月1回1章ずつ皆で論読しながら読み進みます。この本の中で現在の地球環境について問題点が指摘され、持続可能な社会への方策が提言されています。しかし問題は実行できるかどうかという点です。私達は意識を変え、行動に移せるでしょうか。生活を変えて行けるでしょうか。誰かが、ではなく私達が具体的に変わる為に、みみなしぐるうぶのメンバーは牛乳パックの回収以外に、何ができるのか考える時に来ています。

# Welfare (福祉)

## 「高齢社会の介護と家庭」－国際家族年と女性－

沖藤典子氏（ノンフィクション作家）の講演に参加して

ならコープ組合員活動部 森本貴彦

奈良県社会福祉協議会主催で行われた連続講座の一つに参加して講演の内容について触れてみました。内容は、沖藤氏自身の体験も交え男性がいかに家族の一員となるか、今後どう在るべきかを切実に話しをされ、世の男性方には耳が痛く思い当たる節もある話でした。

私たち男性もそろそろ心や行動も変化をさせていかないと取り返しのつかない事が待っているかも知れませんよ。

まず初めに、昨年国連で国際家族年として打ち出され各国で色々な取組みがされました。その趣旨に沿い、3つの柱が打ち出されました。

- ①家族の中における男女の平等
- ②家族の中における多様性を認めよう
- ③家族の中における支援のプログラムを立てよう

日本でも、スローガンとして「家族からはじまる小さなデモクラシ」が掲げられました。日本でも高齢社会が訪れる中、考えさせられる内容だったにも関わらず今ひとつ国民のみなさんの物にはならなかったと思われまます。その原因の一つとして、

- ①性別役割分業意識が非常に強い
- ②家制度意識が非常に強い事が上げられます。

日本独特の「女性はこう在るべきだ」という考えが根強くまだ残っていることだと思います。

沖藤氏は、女性の社会進出などを取り上げ家事は妻、育児は妻、介護は妻の考えに対し、もう少し男性が関わり家庭における妻の負担を軽減するために分業についても話されてました。

高齢社会も他人事ではありません。スウェーデンでは85年、フランスでは130年の年月がかかっていた高齢社会が日本では、24年で迎えようとしています。世界に類の見ないスピードでやって来ます。高齢社会や老後の事を少しでも考えてみましょう。

話しの中でこんな事も、

平成ヤングババ族「妻であり嫁である」その悲しき胸の内は、親の介護を背負った最後の世代、子供には期待しない最後の世代

『親の介護の時には、私がいるが私の介護の時は私がない』

世の男性に贈ります

『男は年をとったら妻にひたすら感謝あるのみです。これは、愛情からではありません生きる知恵です』 大往生から

講演会のテーブルが必要な方は組合員活動部まで

# みんなの笑顔に会いたくて

六条店食事の会（福祉サークル）前田 涼子

六条店食事の会は、今年で4年目を迎えます。会員は、60～85歳迄の方38名、男性は、未だ2名で、男性にとっては、両手に花ざかりというところです。

ボランティアは、24名で2班に分けてお手伝いしております。食事は、月1回第4木曜日にいただきます。

食事会の1週間前に組合員活動部から、会員さんへ葉書で連絡して頂き、食事会の4～5日前から、ボランティアは会員さんへ1人3～4名、電話を入れ出欠の確認をとります。この電話をする事で会員さんとのコミュニケーションにもなっている様です。前の日に材料の準備をして、当日朝9：30から、コープの料理講師であられる砂村先生の指導により、料理を作ります。デザートも手作りで4～5種類です。

会員の皆様は、この日をとても楽しみにしておられ毎回20～25名位の参加があり、この月の誕生会も致します。プレゼントに花束を



お誕生月で花束を手にとられた会員の方

差し上げ皆でハッピーバースデーの歌をうたいます。花束をいただける時の笑顔はとても素晴らしいです。また、自分の誕生日の時は少しオシャレして来られる様です。

普段、なかなかお会い出来ない仲間もありこの日は、皆さんおしゃべりに花が咲いているようです。

何か他にすることはないかしらとも思うのですがお互いにおしゃべりするのが一番いいようです。男性の方一人が地域の開業医ですので、時には健康についてのお話しを、していただく事もあります。又、年一回ですが近くに大池があり、4月は、桜もきれいですのでボランティアも全員集まりお弁当を作りゲームを致します。

会員さんには、年一回登録料として300円いただき、食事に来られる時700円いただきます。

ボランティアは、年会費として1,000円で1人1回につき300円を材料費に入れます。



## 奈良教育大学生協

95年度は、総合科学課程の導入など大きな変化の中で迎えることとなります。一層新生に生協を身近に感じてもらおうと、理事会・学生委員会では生協の窓口受付・なんでも相談所の実施、企画の検討、より使いやすいレイアウトの変更などを論議し、新生生にとってても在校生にとっても親しみのある大学生協づくりをすすめようと頑張っています。

また、阪神・淡路大震災救援募金や被災組合員との対話活動を進めています。

(足田専務理事)



3 / 22 食品衛生法・栄養改善法、改定についての学習会に参加するならコープの理事さんたち



## 奈良女子大学生協

合格おめでとう

文学部の推薦入試の合格発表をスタートに奈良女子大学への新生は決まっています。昨年の自分たちが新生だったときの事を思い出しつつ、「暖かく新生を迎えてあげたい」と新2回生を中心に新生の歓迎企画を計画、冊子・宣伝・企画のパートに分かれ一人一人が自分のできることを持ち寄りながらの手作り「新歓」が今年も始まりました。

今年は、健康・安全・たすけあいの精神を生かした「共済」の企画を加え、昨年よりも一層、新生一人一人にとって価値あるものにしようとはりきっています。奈良女子大学に入学していい先輩に巡り合えたことが大学生活の出発点となればいいと思います。

(小林専務理事)

## 労済生協

ホームヘルパー養成講座開講報告

全労災では、来る長寿社会に備え、高齢者や障害をもつ方々がイキイキと安心して暮らせることを願って、各種の在宅福祉サービスを進めています。

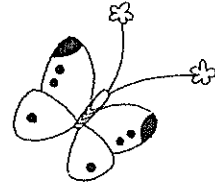
その一環として、この度「ホームヘルパー養成講座」を2月1日(水)に開講いたしました。

募集定員50名を越える多数の応募があり、



組合員の福祉に対する関心の高さが現れました。

今後は、カリキュラムにのっとり、4月末日までの間に各種講義・実技・実習を消化してゆき、終了者には、3級ホームヘルパーの資格が与えられます。(武本課長)



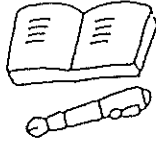
## ならコープ

①阪神大震災が発生し2か月が過ぎました。被災地では復旧・復興が急ピッチですすめられていますが、まだ数万の方が避難所生活を余儀なくされ、また、時間が経つにつれ、災害のショックとともに今後の生活に対する不安もふくめた心のケアが大きな課題となっています。ならコープでは、災害発生以来、即日対策本部をつくり、神戸市やコープこうべへの支援物資、コープこうべへの店舗支援、救援募金に取り組んできました。また、組合員を中心に炊き出しのボランティアを募り約270名の組合員・職員が参加されました。ひきつづきボランティア本部を設置し支援活動を進めていきます。

②通常の活動では、春の班長会は536か所で12,900班が参加し「地域における協同」について学び合いました。また、ユニセフスタディツアーカンボジア視察に奈良市の中井さんが代表として参加されました。平和行進の今年度の通し行進者は中部支所の仲村さんに決定し、5月7日の東京夢の島からの行進出発にむけて、組合員・職員の準備がいまスタートしました。

(組合員活動部・新田課長)





- 1/13第2回府県連協議会（関西地連）
- 1/26県立商科大学生協設立総会
- 1/31私鉄運賃値上げ申請に関する説明会  
（関消懇）
- 2/9近畿地区生協府県連協議会（大阪府連）
- 2/16食品衛生法学習会（関消懇）
- 3/3食品衛生法学習会
- 3/8私鉄運賃値上げに関する学習会
- 3/10私鉄運賃値上げ民間公聴会
- 3/14JAセミナー
- 3/23物価フォーラム（PL法）
- 3/30第5回理事会

## アース・デースプリング in なら95

日時 4月23日（日） 小雨決行

### 秋篠川コース

集合 10:00 平城宮跡・簡保保養センター前

解散 11:50 西の京・児童公園

内容 ごみ拾い

### 斑鳩の里コース

集合 10:00 JR法隆寺北口

解散 11:45 法輪寺

内容 ごみ拾い

### 藤原京コース

集合 9:30 畝傍御陵前東口・龍の噴水前

解散 11:30 ロマントピア藤原京

内容 ごみ拾い

## アース・デー1995ネットワーク

日時 4月24日（土） 10:00～

場所 ギャラリーよみうり

（読売大阪ビルB1F）

内容・オープニングセレモニー

- ・「子どもたちのために」をテーマにイベント
- ・読売大阪ビル～大阪市役所へアピールのパレード

環境に関する取組があれば、奈良県生協連に連絡ください。アース・デー1995ネットワークに集約し、掲載します。

## 「会長賞」募集について

「リサイクル推進奈良県生協連会会長賞

「福祉・文化推進奈良県生協連会会長賞

原稿用紙5枚以内に活動内容をまとめ、

各生協に5月末までに提出してください。

選考の上、7月の生協大会で表彰（副賞5万円）します。

申し込み問い合わせは

奈良県生活協同組合連合会

TEL0742-34-3535まで

